



平成28年石垣市政重大ニュース ～石垣市1年のあゆみ～



- 1月21日** 入域観光客数が2年連続で110万人を突破！海路からの入域は20万人を超え、過去最高に！
入域観光客数は南ぬ島石垣空港開港後、2年連続で110万人を突破し、外航クルーズ船やヨットなどを
含めた海路からの入域は20万人を超え、過去最高となりました。
- 2月10日** 住民投票の結果を受け、中山市長が新庁舎建設位置を「旧空港跡地」と発表。
2月7日に実施された、新庁舎建設位置を問う住民投票の結果を受け、中山市長が新庁舎建設位置を「旧
空港跡地」と発表した。平成28年度内に基本設計・実施設計を終え、平成29年度着工、平成30年～
平成31年度の開庁を目指す。
- 2月13日** 千葉ロッテとラミゴモンキーズによる「アジアゲートウェイ交流戦」が石垣島で初開催！
千葉ロッテマリーンズが台湾のラミゴモンキーズと対戦する「アジアゲートウェイ交流戦パワーシリーズ
2016」が中央運動公園野球場で行われ、約3200人の観客が来場し、初の交流戦を楽しみました。
- 3月7日** 南ぬ島石垣空港会開港3周年。みんなで踊ろう「おかえり南ぬ島」が新栄公園で開催。
石垣島が新空港開港に大いに盛り上がった2013年3月7日から3年が経ち、あの感動と喜びをもう一
度と「祝！開港3周年 みんなで踊ろう おかえり南ぬ島」が新栄公園で開催され、3周年を祝いました。
- 3月17日** 介助犬として「オメガ」が認定試験に合格。県内初の認定。
石垣市の新開秀雄さんと共同生活を送る「オメガ」が、体が不自由な人の生活を支える介助犬として認定
試験に合格し、県内初の介助犬が誕生しました。
- 3月17日** 新城幸也選手がリオデジャネイロ五輪のロードレース日本代表に選出！
8月6日開催のリオデジャネイロオリンピックの男子ロードレース日本代表に石垣市出身の新城幸也選手
が選ばれ、2大会連続の出場が決定した。
- 3月27日** 石垣第二中学校野球部が県大会初制覇で、全日本少年軟式野球大会への出場を決める！
第23回沖縄海邦銀行杯争奪中学校軟式野球大会の決勝戦で石垣第二中学校が仲西中学校（浦添）を下し
て初優勝となり、横浜スタジアムで開催される第33回全日本少年軟式野球大会への出場権を手にした。
- 4月1日** 新火葬場「やすらぎの杜いしがき斎場」が平成28年4月1日より供用開始。
旧火葬場の老朽化に伴い、新たに石垣市の火葬場「やすらぎの杜いしがき斎場」が供用開始された。本施
設は火葬場というイメージを明るく近代的な施設へと改新し、LED照明や大空間のガラス窓から自然光を
採り入れ、「旅立つ故人の尊厳」や「見送る人の心」を大切に作る空間を作り出した。
- 4月1日** 石垣市体育協会が一般社団法人に移行。更なる市民スポーツの振興に期待。
石垣市体育協会が6月1日付で一般社団法人に移行し、宮良昌招氏が会長に就任した。
- 6月16日** 入域観光客数の増に期待！「格安航空会社 香港エクスプレス」の香港－石垣便が初就航。
格安航空会社の香港エクスプレス航空が、南ぬ島石垣空港に初就航し、外国人観光客の誘客に期待が高まる。
- 7月1日** 南ぬ浜町の人工ビーチ、平成28年7月1日より期間限定で供用開始。
市街地から一番近いビーチとして、南ぬ浜町海浜緑地の人工ビーチの一部が、7月1日から9月末までの
期間限定で供用が開始された。
- 9月5日** 石垣島の魅力発信へ！石垣市に初の「地域おこし協力隊」が誕生。
都市地域から地方に移住し、新たな視点で地域活性化を図る「地域おこし協力隊」が石垣市に初めての誕生。
渡邊義弘さん、吉田礼さんの2人がそれぞれ任用を受け、石垣島の特産品開発等の活動に期待がかかる。
- 9月26日** 平久保崎灯台を「恋する灯台」に認定。石垣市を「恋する灯台のまち」に認定。
一般社団法人日本ロマンチスト協会が日本財団と共同で実施の「恋する灯台プロジェクト」で、平久保崎
灯台と石垣市が「恋する灯台」「恋する灯台のまち」にそれぞれ認定された。
- 10月28日** 賛成派、反対派の両団体が激論！自衛隊配備に係る公開討論会が開催。
防衛省の石垣島への陸上自衛隊配備計画をめぐり、配備の必要性があるかどうかについて、賛成派、反対
派の両団体による公開討論会が市民会館大ホールで行われ、約700人が来場した。
- 10月31日** 八重山初の快挙！内間究くんが、野球の日本代表「侍ジャパン U-12」に選出。
真喜良サンウェブのエースで主砲の内間究くんが、八重山から初の快挙となる「侍ジャパン U-12」
の代表に選ばれ、更なる活躍が期待される。
- 11月19日** 石垣第二中学校駅伝部が県大会初Vで全国大会への切符を勝ち取る！
2016年度沖縄県中学校駅伝競走大会で石垣第二中学校男子駅伝部が見事初優勝を飾り、全国中学校駅
伝大会の出場権を獲得しました。
- 11月26日** ゆいロードで250キロ不発弾の安全化処理が行われ、避難区域内の市民が避難。
中心市街地では29年ぶりとなる不発弾処理がゆいロードで行われ、避難区域内の市民2138人が避難。
- 11月27日** 石垣市出身の廣虎選手がISKA世界ライトミドル級タイトルマッチで世界チャンピオン！
「ISKA世界ライトミドル級タイトルマッチ」が沖縄市で開かれ、石垣市出身の廣虎選手が世界ライトミ
ドル級王者ウィルフレッド・マーティン（仏）に勝ち、新王者となりました。石垣島からの世界チャンピ
オン誕生は、世界ボクシング協会（WBA）世界ライトフライ級の具志堅用高さん以来41年ぶりの快挙！

